

第4次札幌市消費者基本計画を策定するにあたっての課題抽出

消費者を取り巻く環境からみた課題

1 人口動向

- 少子高齢化の更なる進展
- 高齢単身世帯の増加

2 相談受付状況

- インターネットを介したトラブル増加
- 若年層のトラブル増加

3 消費行動の動向

- 災害やSDGsへの関心の高まり
- 多種多様な取引形態の出現
- スマホの普及によるネット利用の拡大
- コロナ禍による電子商取引拡大の後押し

4 制度の改正

- 成年年齢の引下げによる18歳、19歳の未成年者取消権の消失

3次計画の実施状況からみた課題

第3次札幌市消費者基本計画の実施状況を説明した際に、審議会において指摘のあった今後の課題

- 社会から孤立した市民に対する情報提供手段
- 複雑な取引に対応するための体制構築に向けた消費生活相談員確保
- 消費者教育におけるSDGs
- 成年年齢の引下げを踏まえた親世代に対する消費者教育